

Monthly
REPORT

| Yamagata North Rotary Club 2025-2026 |

国際ロータリー第2800地区 山形北ロータリークラブ

Rotary
District 2800



よいことの
ために
手を取りあおう

November 2025



「馬」亀甲文字 [第17回 竜池会書展]
一步一步の努力で うまくいく 目的は最高の活力である。



出逢いは宝 未来につなごう
2025~2026年度 山形北ロータリークラブ会長 **野村百合子**
Yuriko Nomura

58th
SINCE
1968
YAMAGATA NORTH RC

第2700回
新会員卓話・阿部則裕 さん／近野聡子 さん

NPO 法人 虹のネットワーク支援活動報告
社会奉仕委員会委員長 浅黄敬之

2025~2026年度 地区大会

第2702回
ゲスト卓話・今こそみんなで婚活応援
遠藤健一さん／阿部潤子さん

ファイヤーサイドミーティング

2800 地区のテーマ | 良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために
山形北ロータリークラブのテーマ | 出逢いは宝、未来につなごう

会長／野村百合子 | 幹事／岡 誠司 | 事務所／山形市香澄町 2-9-21 (株)メコム内 電話 090-1445-4120 FAX 642-1618

第2700回 2025年（令和7年）11月6日（木） 12：30 PM 場所：ホテルメトロポリタン山形

新会員卓話

「ロータリーの基礎知識です」

阿部則裕 さん

今回の卓話では、私・阿部則裕の歩みと、ロータリー入会の素直な理由をお話ししました。田舎から山形市に出てきた一人の弁護士が「友達をつくりたい」と思って入会した——まずはその気持ちを知っていただければ十分です。

私は1985年生まれ、寒河江市日和田の出身です。現在は妻と娘と暮らし、来月には長男が誕生予定です。地元の学校を経て山形南高、静岡大学、新潟大学法科大学院へ進み、司法試験に2度挑戦して2012年に合格しました。秋田での研修では「弁護士に最も必要なのはコミュニケーション力」と学びました。

弁護士登録後すぐ独立したものの仕事がなく、不安の中で迎えた2012年4月8日、携帯に一本の電話がありました。後の恩師・水上弁護士との出会いです。その日のうちに初仕事をいただき、以後、人としても弁護士としても多くを学ばせていただきました。

2016年には山形青年会議所に入会し、勉強一辺倒だった私にとって社会を知る大きな学びの場となりました。2023年には理事長を務め



人生を見つめ直す一年となりました。

振り返ると私は出会いに支えられ、縁に導かれてきました。ロータリーに入会した理由は「友達をつくりたい」。どうか気軽に声をかけていただければ嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。

新会員卓話

「子どもたちが世界へ羽ばたける日本へ」

近野聡子 さん

皆さん、こんにちは。ニコニコ英会話代表の近野聡子です。

私が子ども英会話を教える中で抱き続けた疑問があります。

「なぜ日本人は英語を話せるようにならないのか」

「なぜ日本人講師は正当に評価されないのか」

この問いが、教室を立ち上げた原点です。

2020年、山形県の創業支援センターの小さな一室から、生徒ゼロでスタートしました。レッスンでは“日本語禁止”を徹底。その結果、3歳で入会した生徒が1年で流暢に話し始め、口コミで広がり、今では100名が通う教室となりました。

私が感じる日本の英語教育の課題は、「週1回では話せるようにならない」ということ。言語は毎日触れてこそ身につきます。また、日本人のつまづきを理解し寄り添えるのは日本人講師だからこそ。だから当教室は、レッスンとおうち英語を組み合わせ、自宅での取り組みを徹底サポートしています。私自身が留学なしで話せるようになった方法も伝えています。



発音は才能ではなく“知識”。口や舌の使い方を理解すれば誰でも変われます。英語はいつ始めても遅くなく、毎日5分が未来を確実に変えます。特に3歳までの時期は、バイリンガルになる理想のタイミングです。

将来は、英語で学び探求できるインターナショナルスクールをつくりたい。英語を武器に、子どもたちが世界へ羽ばたける日本へ——その一歩を皆さんと踏み出せたら嬉しいです。

President's Remarks 野村百合子会長挨拶



皆さんこんにちは。本日も共にロータリーを楽しみ、有意義な時間を過ごしてまいりましょう。まず、吉田真一郎さんの「山形県産業賞・個人賞」受賞、誠におめでとうございます。長年にわたり業界と地域に貢献された功績の賜物です。11月13日には受賞記念のゴルフコンペが開催され、当クラブからも参加予定です。

続いて、11月1日の「クラブ活性化セミナー・会員増強フォーラム」では、国際ロータリー理事エレクト・

四宮孝郎先生より、会員増強にはまず自分自身がロータリーを楽しむ姿勢が大切であり、その思いが周囲に伝わってこそ仲間が増えるとの示唆をいただきました。

また、10月10日の新会員希望者との懇親会では活発な交流が生まれ、全員が入会を決定されました。準備に尽力された井上智之委員長はじめ皆さまに感謝申し上げます。

今月は「芸術文化の月」です。坂村真民氏の「念ずれば花開く」の言葉のように、一歩一歩の実践が人生を豊かにします。仲間と共に歩みを続けてまいりましょう。

2025年（令和7年）11月7日（金）

NPO 法人 虹のネットワーク支援活動報告

社会奉仕委員会委員長 浅黄敬之



11月7日、身体に知的障害を抱える人たちの自立の促進と生活の質の向上を目指し、彼らに創作的活動又は生活活動の機会を提供しているNPO法人虹のネットワークの施設利用者との交流と創作的活動の支援を行いました。



最初に野村会長が先生となってクラブが施設に寄付した筆と半紙を使い、12名の施設利用者が好きな文字やイラストを自由に描きました。中には何枚もの作品を描いた利用者もあり、楽しい時間を過ごしました。最後に利用者全員が一枚の画仙全紙にそれぞれの文字を入れて書道教室は終了しました。



次に全員で施設の外で餅つきをしました。四方山（よもやま）会会長で、㈱アスクの社長でもある河合克行氏の指導で餅米4升をつきました。利用者のほとんどが餅つきは初体験で「よいしょ、よいしょ」の掛け声で餅をつき上げました。仕上がった餅は笠原会員が調理し、博多雑煮にしておいしくいただきました。

今回の支援活動には野村会長、岡幹事、社会奉仕委員会メンバーの他に青少年国際奉仕委員長の舟越さん、東北文教大学ロータークトの学生さん、施設スタッフの方々にもご協力いただき、施設利用者を含め総勢30数名での支援活動でした。また、餅つき道具一式を貸してくださった菱沼会員にも感謝申し上げます。書道教室で作成した作品は今後地元の公民館に展示する予定です。またクラブが提供した木材を使用して施設利用者が製作した木工作品をクラブ会員にお配りする予定です。



第2701回 2025年（令和7年）11月8日（土）～9日（日） 場所：ホテルシンフォニー本館／寒河江市文化センター
ホテルシンフォニーアネックス／ホテルサンチェリー

2025～2026年度 国際ロータリー第 2800 地区 地区大会



11月8日（土）～9日（日）寒河江ロータリークラブをホストクラブとして2025～2026年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会が開催されました。

会場はホテルシンフォニー本館／寒河江市文化センター／ホテルシンフォニーアネックス／ホテルサンチェリー

表彰では、山形北ロータリークラブがガバナー賞（目標10項目中7項目達成）、ロータリー財団寄付総額クラブ表彰

ロータリー米山記念奨学会寄付総額クラブ表彰、ロータリー米山記念奨学会寄付平均額クラブ表彰の4冠に輝きました。また、出席優秀ロータリアン表彰では石井亮生さんが30年表彰を受けました。国際ロータリー会長代理の延原健二さんの素晴らしい所感スピーチには会場が一つになって感動しました。



ガバナー賞（目標10項目中7項目達成）、ロータリー財団寄付総額クラブ表彰



出席優秀ロータリアン表彰で30年表彰を受ける石井亮生さん



ロータリー米山記念奨学会寄付総額クラブ表彰、ロータリー米山記念奨学会寄付平均額クラブ表彰



国際ロータリー会長代理の延原健二さんの素晴らしい所感スピーチ



懇親会で4冠を祝うメンバー

第2702回 2025年（令和7年）11月20日（木） 12：30 PM 場所：ホテルメトロポリタン山形

ゲスト卓話「今こそみんなで婚活応援」

遠藤健一さん／阿部潤子さん



結婚を支え、若い世代の未来を応援することは、
地域の未来そのものを守ることにつながります。

Endo Kenichi

山形県の人口は99万9,378人。1か月の死亡者1,366人に対し、出生数は397人と大きく下回り、県内すべての市町村で人口減少が進んでいます。その原因の中心にあるのが「自然減」、つまり出生数の落ち込みであり、その背景には「結婚する人が少ない」という深刻な現実があります。

結婚相手に求める価値観は時代とともに変化し、昭和は「三高」、平成は「三低」、令和では「三温（温かい・穏やか・温厚）」が重視されるようになりました。しかし実際の婚活では条件が細分化され、収入や休日、生活習慣など、わずかな違いで断られることも多く、結婚までたどり着きにくい状況が続いています。

民間の結婚相談所はサービスが充実する一方で費用が高く、若い世代には負担です。行政も婚活支援を行っていますが、予算が限られ

十分な成果を出しにくい中、無料で紹介を続ける取り組みもあります。そうした活動から実際に結婚につながった例も少なくありません。

今必要なのは、「周囲の後押しや紹介の文化」です。会社の仲間、地域の知人、親戚など、人のつながりが若者の背中を押す力になります。少子化が進めば、10年後には企業経営や地域の活力にも影響が出てくるでしょう。

身近に良い青年がいれば、ぜひ紹介をお願いします。結婚を支え、若い世代の未来を応援することは、地域の未来そのものを守ることにつながります。みんなで協力し、山形に新しいご縁を増やしていきましょう。

点鐘／12：30 ローターソング／我等の生業 ローターレート／1ドル＝154円 会長挨拶／野村百合子 本日出席／61名（会員総数92名）

2025年（令和7年）11月25日（火） 18：00 PM 場所：酒菜一

ファイヤーサイド・ミーティング「ロータリーの目的と活動について」



11月25日（火）18：00 PM より「酒菜一」において、入会5年未満の会員を対象にファイヤーサイドミーティングが行われました。テーマは「ロータリーの目的と活動について」

黒田委員長、野村会長挨拶の後、伊藤三之バストガバナーによる分かりやすくも、深いレクチャーで、ロータリーの基本理念、ロータリー

ソングのトリビア、ロータリー独自の呼称、そして寄付文化について学びました。そして、小野R委員長による財団寄付、米山奨学金について説明がありました。懇親会ではロータリーの根幹とも言うべき仲間作りを実践する、あたたかく、賑やかなミーティングとなりました。

私の趣味

My Hobby

「その人らしさが写った一枚」

井上智之さん



カメラが好きで、熊やホタル、星なんかを追いかけて撮るのも楽しいけれど、一番夢中になるのはポートレートだ。ふとした表情や、真剣な眼差しに出会って「いい瞬間を拾えた」と嬉しくなる。特別な演出がなくても、その人らしさが写った一枚が撮れたとき、やっぱり写真は面白いと感じる。



ロータリアンとしてのモットー

「仲間とともに奉仕し、共に成長する」



うちの家族

My Family

「我が家の主」

(あるじ)

佐藤 一さん



私の家族は、私と妻、私の両親のほか、「シーちゃん」という犬がいます。犬種がシーズ犬なので、私の母親が「シーちゃん」と命名したのですが、今は、我が家の中心的存在になっています。我が家の外出はもとより、場合によっては私の仕事の段取りに至るまで、「シーちゃん」の都合で誰がその対応をするのかが決められます。なかなかやりにくいところもあるのですが、毎日、朝や仕事帰りなどで、「シーちゃん」の表情や人懐っこい行動を見ると、周りの人すべてがいい表情になるのです。こんな具合に「シーちゃん」はまさに「我が家の主」なのです!!

ロータリアンとしてのモットー

「奉仕活動、例会及び委員会活動における先輩諸兄との関わりを通じて自らの学びを深めることで、自分自身の生活を少しでもより良いものとしていく」



二度とない人生だから
一輪の花も
無限の愛をそそぐやうに
一羽の鳥の声も
無心の耳をたたくやうに
二度とない人生だから
一匹のこぶしでも
ふみふみうしろにころころ
どろどろうしろにころころ
二度とない人生だから
一ぺんも多く使おう
返事は「はい」で
書くときは「はい」で
二度とない人生だから
あの一歩身近き者たちに
どうもありがとう
分る、いけい
ころ豊かに接しよう
二度とない人生だから
つゆのつゆにと
めいあふふふふふ
足もとどきどきめい

真民の詩
百鬼

「二度とない人生だから」の作者、坂村真民氏についてふれたいと存じます。彼はこの詩を本当に理解す為には、素敵ない言葉だなあという事だけでは、何もならない。 ” 実行せずして、実践せずして ” 二度とない人生はない、と真民氏はおっしゃっております。

真民氏の詩は、論語的で、解説がないとちょっと理解し難いところがありますが。後の生き方と詩を見ると、ロータリーの奉仕の理念と重なる様な気がいたします。

11月6日 野村会長挨拶より抜粋

クラブ会報アーカイブ
各例会のニコニコBOXは
こちらのQRコードからご覧下さい

■クラブ会報アーカイブ



■ニコニコBOX

